



①健康づくり安心基金の創設



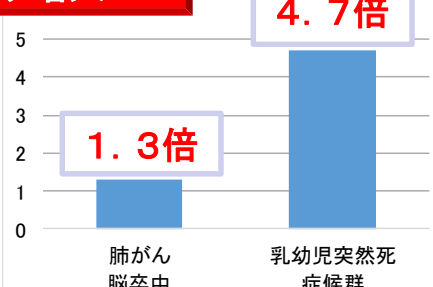
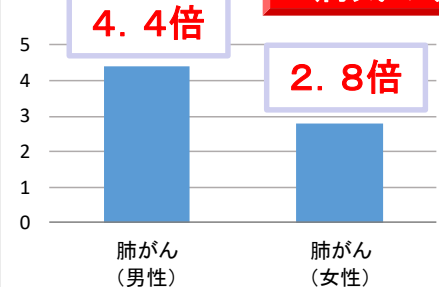
～たばこの健康への影響～

喫煙は私たちの健康に大きな影響を及ぼしている

〈喫煙による相対危険度〉

〈受動喫煙による相対危険度〉

病気のリスク増大！



出典：国立がん研究センター社会と健康研究センター

出典：たばこ白書

上記グラフ以外の疾患

- ・がん(食道、胃、肝臓等)、
- 虚血性心疾患、糖尿病等

〈たばこの害による超過医療費〉
～厚生労働省研究班～

1兆4,902億円

〔うち喫煙：1兆1,669億円
受動喫煙：3,233億円〕

(平成26年度)

健康増進法の改正(平成30年7月)

〈必要性〉

- 「望まない受動喫煙」をなくすための対応が不十分
- ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした国民の更なる健康増進

健康増進のため**受動喫煙防止**対策を強化

〈埼玉県〉

安定的に事業を実施するために基金を創設



②基金の目的と仕組み

目的

県民の健康のための事業に活用 ～人生100年時代へ～

仕組み

全国初

県たばこ税収入額の
5%相当額
(県たばこ税約74億円)

たばこ一箱
20本のうちの
1本分

健康づくり安心基金

平成31年度予算総額:3億7,285万円

活用分野

たばこ・がん対策関連

予防・健康づくり関連



③たばこ・がん対策関連施策に活用



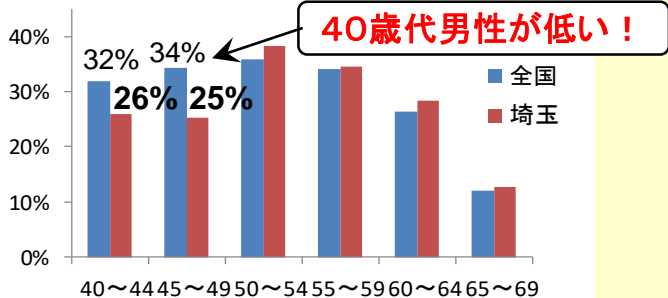
がん検診受診率向上

「がん」は早期発見・早期治療が重要！

事業主が従業員へ受診を勧奨

・40歳代がん検診: 受診者増(=成果)に応じて2千円/人補助

(例)大腸がん検診を勧め先で受けた受診率 男



平成28年国民生活基礎調査

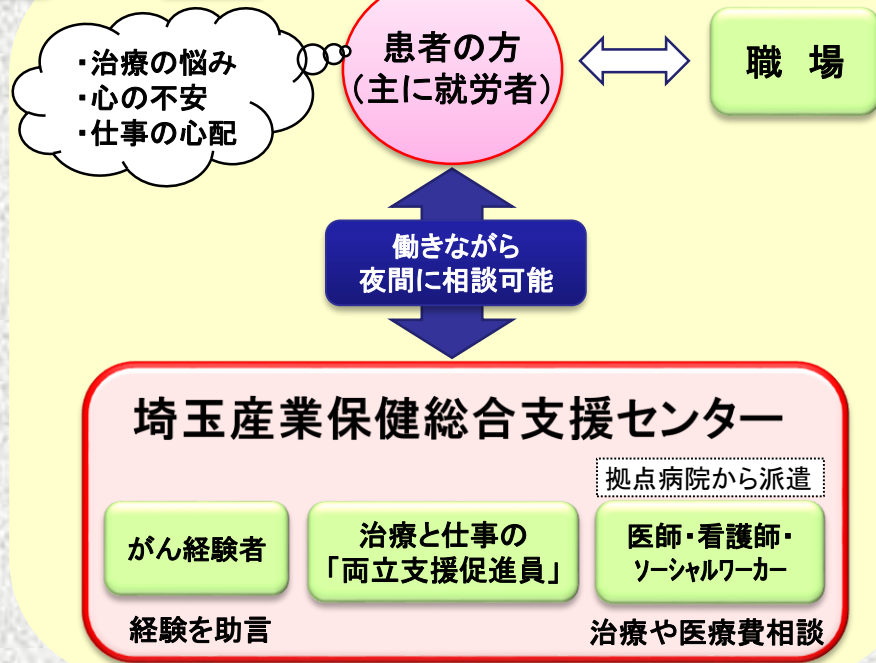
受動喫煙防止対策

ラグビー、オリ・パラへも対応

・新たな認証制度の推進(6月開始予定)

全国初

働くがん患者のワンストップ相談





④ 予防・健康づくり関連施策に活用



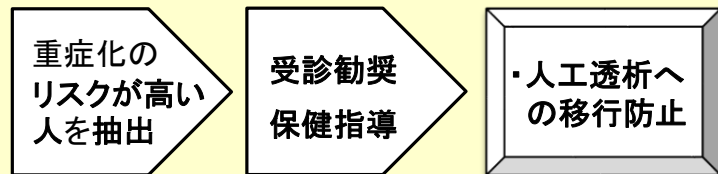
糖尿病重症化予防

糖尿病が重症化 ⇒ 人工透析のリスク

- ・週3回(1回につき4~5時間)の通院が必要
- ・医療費も人工透析前後で約10倍の差



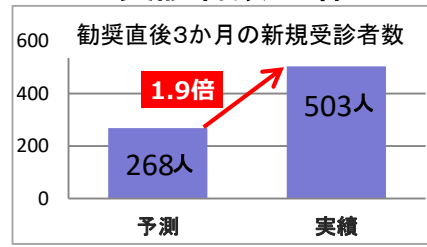
県医師会・埼玉糖尿病対策推進会議・県が連携
「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」策定



平成30年度 取組成果(市町村国保)

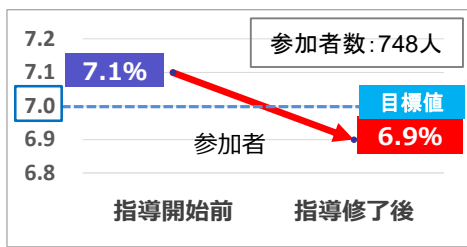
受診勧奨

勧奨しなかった場合の予測と比較して、**受診者数が増加**



保健指導 〈運動・栄養・睡眠〉

合併症予防のための**目標クリア**
 (HbA1c:ヘモグロビン・エーワンシー 7.0%未満)



全県展開(H31)

- ・「埼玉県方式」(H26)19市町 ⇒ (H31) 51市町
- ・「独自実施」12市町村

全国展開

- ・国が「埼玉県方式」を参考にプログラムを策定(H28)
- ・「骨太の方針2018」に**先進優良事例**として掲載



⑤ 予防・健康づくり関連施策に活用



健康長寿埼玉プロジェクトの推進

健康寿命の延伸

コバトン健康マイレージの普及

参加者数の拡大

・53,000人参加

(40市町村、7保険者、7事業者)

参加者数
UPへ



楽しく歩いて
ポイント貯めよう!

↓
抽選で県産農産品が
当たる!



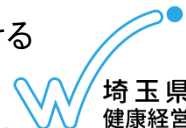
【詳細はWEBまたは事務局へ】TEL. 0570-035810

埼玉県コバトン健康マイレージ

健康経営実践企業の支援

積極的な従業員の健康管理により、
従業員が心身ともに健康で生き生きと働ける

↓
企業価値〈生産性・イメージ〉の向上



企業等の認定、普及拡大

・健康宣言実施: 136社563事業所

・認定取得: 36社380事業所

実践企業
の増加へ

【詳細は県健康長寿課へ】TEL. 048-830-3663

埼玉県 健康経営